

紡ぎ詩 (つむぎうた)



謹賀新年



組合員の皆様には日頃大変お世話になります。

昨年はあまり活動もできず、地域の皆様にも会えず、残念でなりませんでした。

今年もコロナの中、少しでも地域の皆様と寄り添い、語り合っていきたいと思っています。

健まちセンターにケアマネジャーの今岡さんが配属されました。くらしに不安を抱えている方の相談にのっています。気楽にご相談ください
可部支部支部長 佐々木頼子

新年おめでとうございます。今年もよろしくお祈りします。

コロナの下で、「からだとくらし」の配布や増資に協力して下さった組合員さんに感謝します。家族の介護で、大変な日々でも明るく、元気に頑張っておられる組合員さんに勇気をもらっています。敬老パスの導入や低床バスの導入など高齢者に優しい街づくりに今年もがんばります。

理事 清水てい子



班活動でがん検診を取り組む

「 挑戦 」

班として、がん検診を取り組みました。津田診療所へ送迎し、みんなで検診を受けました。「こうやって、声を掛け合ってくれるから、検診も受けようという気持ちになるのよ。



車も出してもらってありがとう、又来年も受けられるようにお願いします」と参加者が言っておられました。

一人は積立増資を再開することになりました。コロナで班会ができなかったけどディケア・ディサービスの利用の手順など教えてほしいです。老後真ただ中ですが、楽しく送るには・・・とかおしゃべりできたら良いなと思います。

コスモス班 山畑 ヒロ子

今年8月、携帯電話を「ガラ系から」スマホに変えました。85歳を迎え、ついていけるか心配していましたが、今では何とか、日常使う電話、メール、ライン等先輩に教えて頂いたり、購入先に講習会に行ったりしてなんとか使っています。購入時に戴いた説明書はいつも携帯して見るようにしています。



近頃スマホで事故が多いので知らない事には手をださないよう気をつけています。

毎食事をスマホでとって娘に送っています。食事の内容を見て娘も安心しています。

86歳 M. I



街歩き

久しぶりにピラ配りのお手伝いをした。

あの辺りは、もう何年も前に畑が家が変わっていたことは知ってもいたし、

まつうらから広銀のところの交差点に出る道も通ったことはあるが、今回のように歩いて一軒一軒を回ることは久しく、街並み?!の変貌に少々驚いた。

そんな今どきのしゃれた家並みの中、幼児の洗濯もの、小学生の上靴が干してある風景に昔も今も変わらないなあ〜と微笑みながら、ピラを配った。

水主町 吉田博美